

BDE-48k

系統連系申請書類記入例 (中部電力様向け)

参考記入例の申請資料等には、電力会社様より
お取り寄せ頂いた電力申請書と書式、項目が
異なる場合があります。

また、発電設備、設置場所によって申請方法や
必要な書類が異なる場合があります。

提出される申請書につきましては、

**必ず電力会社様にお問い合わせの上、
必要な原本の最新版を入手して頂きますよう
お願いします。**

V1.0

株式会社 NEP JAPAN

低圧契約インターネット受付による太陽光申込みの提出資料



○低圧契約インターネット受付は、電気需給契約に係る申込受付フォームですが、
太陽光契約についても申込みいただくことができます。

○提出資料は低圧契約インターネット受付内にあります申込添付欄にて、以下の
①～⑥の電子データを添付してお申込みいただきますようお願いいたします。

■資料のご提出方法について

	窓口申込	低圧契約インターネット受付申込
①電力販売申込書※	紙	PDF / Excel
②系統連系資料※	〃	PDF / Excel
③認証証明書(写)	〃	PDF
④設備認定通知書(写)	〃	PDF
⑤電圧上昇値の簡易計算書	〃	Excel
⑥仕様書など	〃	PDF
電気使用申込書	〃	低圧契約インターネット受付にてお申込み
引込票	〃	低圧契約インターネット受付内にてダウンロード

提出資料

※ 当社ホームページ内にてExcelファイルダウンロードいただくことができます。

再生可能エネルギー発電設備に関する系統連系申込書 兼 電力販売申込書（低圧連系）

<参考例>

申込日

【申込者】

ご住所	〒 ()
(フリガナ)	
お客さま名	ご記入ください
電話番号	TEL () - 携帯電話 () -

「低圧の発電設備に係る契約要綱」を承認のうえ、下記のとおり申し込みます。なお、本申込みを撤回した場合、本申込みの技術検討に要した費用を支払うことに同意します。（10kW未満の太陽光発電設備の買取条件が適用される場合を除く。）

【申込内容】

申込内容	← 新規か変更かをご選択ください。	売電先	← 売電先は必ずご選択ください。当社以外の電気事業者に売電される場合は、系統連系のみ申込みとして取扱います。
設置場所	ご住所 〒 ()	電話番号 () -	設置場所の状況 () その他の場合は内容をご記入ください。
発電設備	発電方式	① 太陽光	② 複数ある場合はすべてご選択ください。
	発電設備出力 (太陽電池等)	① kW (変更前出力) (注1)	kW 電気方式
		② kW	連系電圧
	インバータ 定格出力容量	① kW (変更前容量) (注1)	交流 相 3 線式 60ヘルツ 200 ボルト
② kW		kW (お名前)	
系統連系・受給開始希望日	平成 年 月 日	(TEL)	
再生可能エネルギー以外の発電設備等の併設	種類 ()	その他の場合は内容をご記入ください。	
契約書類の送付先 契約書類はお客さまに確実にお渡ししてください。 →	「発電設備の系統連系に際してのお願い」送付先 代行者にて設定値を設定後、「お願い」はお客さまに確実にお渡ししてください。 →		
(注1) 設備を変更する場合のみご記入ください。 (注2) 自家用電気工作物となる場合にご記入ください。	住所 〒 () ※代行者に送付を希望する場合は、下欄にご記入ください。		
【添付資料】 ・設備認定通知書 (写) ・小型分散型発電システム用系統連系装置認証証明書 (インバータが J E T (財団法人電気安全環境研究所) 認証品の場合) ・再生可能エネルギー発電システムの系統連系資料 (工事店さま等にてご記入) ※その他必要資料があれば、すみやかにご提出いただきます。 (J E T 認証品でない場合は詳細資料が必要となるため あらかじめ当社窓口にご相談ください。)	会社名	ご記入ください	
	担当者	ご記入ください	
	TEL () -	ご記入ください	

【振込先口座】 この欄は、当社に売電されるお客さまのみご記入ください。

※ご記入に誤りがございますとお振込できないことがありますので正確にご記入ください。

振込口座 および 口座名義	銀行	支店	預金種別	口座	※ゆうちょ銀行への振込はできませんのでご了承ください。
	銀行コード	支店コード			
	口座番号	※口座番号は右詰でご記入ください。			※ご契約名義と相違する場合は、続柄をご記入ください。
口座名義 (カナ) ※通帳 1 ページ目に記載されているカナ名義をご記入ください。					

再生可能エネルギー発電システムの系統連系資料

お客様名	再エネ発電設備販売会社	電気工事店
会社名		
ご担当者名	()	()
電話番号	()	()
FAX番号	()	()
携帯番号	()	()
住所	〒() () ()	〒() () ()

ご記入ください

郵便局 (NO.) ・ 非委託店 ・ その他

計器BOX	中電(委託店)で お客さまで 計器BOXを 用意・取付 用意・取付
サイズ	M ・ L ・ 2L型
計器費用請求先	必須用紙・窓口支払
計器費用支拂方法	

ご記入ください

計器費用(販売店が当社の場合)

発電設備	太陽光	風力	水力	その他 ()
最大出力(kW)	48,000	[kW]		
メーカー	NEP			
型式	BDE-48k			
認定番号	P・MP-			
定額出力(kW)	48	[kW]		
出力電圧	210	[V]		
バッテリー	有			

ご記入ください

インバータを契約プレーカーの
一次側に接続する場合は
消費電力をご記入ください

電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類

ご記入ください

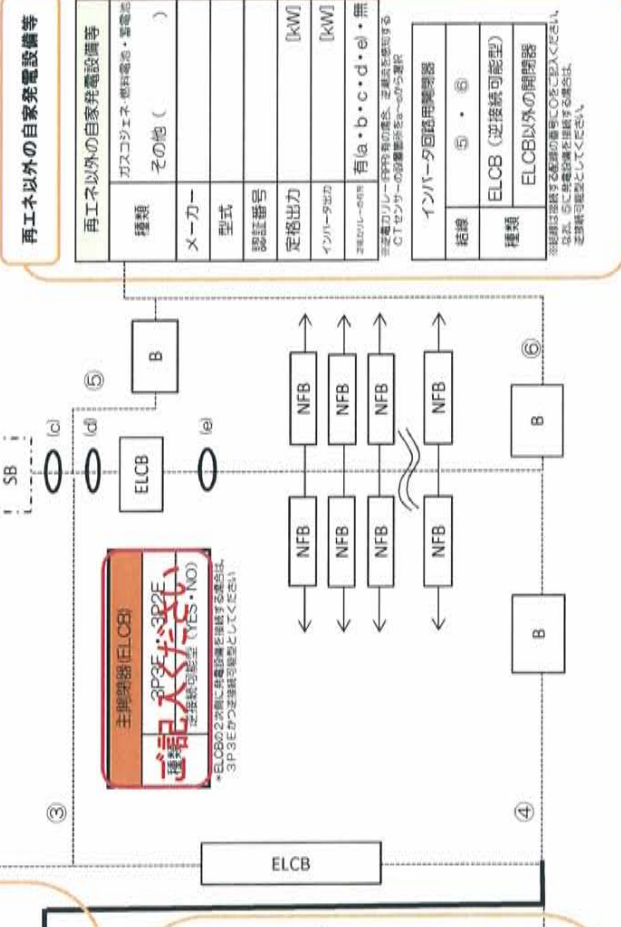
※太陽光発電設備が10kW未満で余剰型配線の
場合のみ、W発電容量を記入して下さい。

「W発電」内容確認(電圧・電流)	
！中電容量相当部を記入欄(該当するものに「O」)	
(1)太陽光からの逆潮流発生時に自家発電がリレー で停止(非上効果なし) ⇒買取制度上、太陽光発電と同等扱い	
(2)自家発電が逆潮流発生時の自家発電がリレー で停止(非上効果あり) ⇒買取制度上、W発電に該当	
(3)自家発電からの逆潮流発生時に自家発電は停止し ない(電力リレー(PPF)有り) ⇒買取制度の買取対象外	
！中電容量相当部を記入欄(該当するものに「O」)	
上記(1)~(3)で選択された内容を確認できました。	
上記(1)~(3)で選択された内容が理解できず した(または、相違してしまいました)。 ※理解内容は、下記メモ欄に記入。	
メモ	

ご記入ください

ELCB以外の開閉器
3P3E・3P2E
逆接続可能型(YES・NO)

ELCB2方向に接続する場合は、
3P3Eかつ逆接続可能型としてください。



裏面の記入例を
参考にご記入
ください。

本資料は、「再生可能エネ
ルギー発電設備の系統連系
申請書」兼「電力販売申込
書」に添付してご提出くだ
さい。

記入漏れがあると、受付で
ない場合がありますため、ご
注意ください。

工事を施工される工事店様
もしくは販売会社様にて
太枠内に必要事項
をご記入ください。

発電設備の接続方法にあ
わ、①~⑥の点線
を実線に変更してください。

この図面によりがたい場合
は、別途図面を添付してく
ださい。
(発電設備から購入用計器
の間に逆潮流電流を制限す
るブレーカーがある場合は、
メーター容量の決定に影響
するため本用紙にご記入し
いただくか別図面を添付し
てください。)

再エネ発電以外の自家発電
設備等を併設する場合は、
その情報もご記入ください。
(逆潮流リレーの位置によ
り購入単価が異なります。)

契約ブレーカーの一次側に
はインバータ制御用以外の
負荷設備は接続できません。
電力メーターや送電ユニット
等の負荷設備を取付の場合
はご注意ください。

種類	インバータ
メーカー	
型式	P・MP-
認定番号	
定額出力(kW)	
出力電圧	[V]
バッテリー	有 ・ 無

2系統目がある場合

発電設備	太陽光	風力	水力	その他 ()
最大出力(kW)				
メーカー				
型式				
認定番号				
定額出力(kW)				
出力電圧				
バッテリー				

電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類

電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類

電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類
電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類	電圧種類

種類	インバータ
メーカー	
型式	
認定番号	
定額出力(kW)	
出力電圧	[V]
バッテリー	有 ・ 無

種類	インバータ
メーカー	
型式	
認定番号	
定額出力(kW)	
出力電圧	[V]
バッテリー	有 ・ 無

保護継電器整定値一覧表

(系統連系技術資料6P)

BDE-48k 系統連系協議用技術資料

保護要素			整定範囲		標準整定値			
			検出レベル	時限	検出値	時限		
交流過電圧 (OVR)			221V~262V (1V 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)	231V	1.0s		
交流不足電圧 (UVR)			158V~199V (1V 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)	189V	1.0s		
周波数上昇 (OFR)	50Hz	50.2Hz~51.5Hz (0.1Hz 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)	51.0Hz	1.0s			
	60Hz	60.2Hz~61.5Hz (0.1Hz 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)	61.0Hz	1.0s			
周波数低下 (UFR)	50Hz	46.5Hz~49.7Hz (0.1Hz 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)	48.5Hz	1.0s			
	60Hz	56.5Hz~59.7Hz (0.1Hz 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)	58.5Hz	1.0s			
単 独 運 転 検 出	受動的方式 (PDR)		±1度~±15度 (1度刻み)	検出	0.5s 以下 (固定)	±10度	0.5s 以下	
	能動的方式 (周波数シフト)			保持	5s~300s (1s 刻み)		5s	
			変動幅	±3Hz (固定)	解列時限	検出要素 継電器による	±3Hz	—
復帰後再投入阻止機能			—	50s~300s (1s 刻み)	—	300s		
電 圧 上 昇 抑 制 機 能 ※	自動電圧 上昇抑制 機能	無効電力制御	210V~241V (1V 刻み)	瞬時	218V	瞬時		
		有効電力制御	210V~241V (1V 刻み)	瞬時	221V	瞬時		
	力率一定制御機能		0.8~0.95 (0.05 刻み)	—	0.9	—		

※電圧上昇抑制機能は「自動電圧上昇抑制機能」を標準とします。電力会社殿より指定がある場合は「力率一定制御機能」を選択することができます(工場出荷前に限る)が、この場合「自動電圧上昇抑制機能」は使用できなくなります。

表4 各保護要素の整定値